

KODAK キャプチャソフトウェア

本格的な業務で活躍する スキャン用ソフトウェア 理想のスキャン環境を実現

スキャン作業の生産性を向上し、シンプルな操作が可能なインターフェースデザインにより、ユーザーの業務に合わせたカスタマイズが行えます。



KODAK キャプチャソフトウェア

作業ミスの低減や業務の簡素化を実現する 使いやすいビューア&メニュー

バッチ エクスプローラでは、スキャンしたイメージ ファイルを俯瞰的に確認が可能です。

必要なイメージにアクセスしやすいので、スキャン後のイメージ確認／編集作業が簡単にでき、作業効率が向上します。また、業務ごとにメニュー表示を変更したり、スキャン業務をショートカットリスト化できるので、作業ミスの低減やオペレーター講習の手間を軽減します。



インデックス作成などに威力を発揮する OCR、 QR コードを含むバーコード読み取り機能

スキャンしながら書類上のバーコード読み取りや OCR を実行。指定したエリア内の OCR 処理（100 以上の言語に対応）や MICR フォントにも対応しています。また、21 種類のバーコードの読み取りが可能。読取値をインデックス作成やイメージファイル名に利用できます。



インデックス作成の負担を軽減する多彩な機能

バーコードや OCR による自動インデックス入力はもちろん、インデックス専用の画面（インデックス モード）でイメージ上の文字部分をドラックして OCR 処理によるインデックス入力が可能。また OCR やバーコード読み取り時の文字変換や不要な文字の削除も自動で実行できます。



さらに入力した値をキーに ODBC 連携のデータベースから残りのインデックス値を自動入力するデータベースルックアップも用意しています。

バック グランドでのバッチ出力処理で、作業時間の短縮

イメージの自動出力処理、バック グランドでのイメージ回転や分割、スムージングなどの追加のイメージ処理や出力を、次のバッチ スキャンを実行しながら同時に処理。

SharePoint との連携でスムーズなワークフローを構築

Microsoft SharePoint ライブラリのメタデータ列の情報をインポート可能なので、キャプチャプロ ソフトウェアのインデックス項目の作成が簡単です。もちろんスキャンしたイメージと共に、入力されたインデックス値を SharePoint のライブラリに出力可能です。

どんなスキャナーから出力したイメージも ソフトウェア上で利用できる「自動インポート」※1

キャプチャプロ ソフトウェアで直接制御できない機種（ネットワーク スキャナーや複合機など）から出力したイメージを指定のフォルダに保存するだけで、自動的にインポートすることが可能です。※2

キャプチャプロ ソフトウェアにインポートすることで、イメージ処理やバーコードの読み取り、インデックス入力などの機能を利用でき、スキャナーの機種に依存しない統一したフォーマットのイメージを作成可能です。



※1：自動インポート エディション、またはグループE～Gのライセンスで使用可能な機能です。
※2：インポート可能なファイル フォーマット:TIFF（シングル/マルチ）、PDF（シングル/マルチ）、JPEG、ビットマップ

任意のファイル名を付与しながらの連続スキャンで スキャン後のイメージ仕分けを自動化

任意のファイル名でスキャンしたい場合、書類を事前に仕分けしてファイル単位でスキャン作業を行い、その後でファイル名を手入力する必要があります。コダックのスキャナーなら分別したい書類の区切り位置にファイル名がバーコードプリントされたバッチシートをあらかじめ挿入しておくことで、スキャン時にそのバーコードを認識してキャプチャプロ ソフトウェアが自動的にスキャンデータをそのファイル名で保存します。多数の書類セットを一度にまとめてスキャンしても、ノンストップでスキャンデータを分類でき、作業時間を大幅に短縮できます。

時間短縮

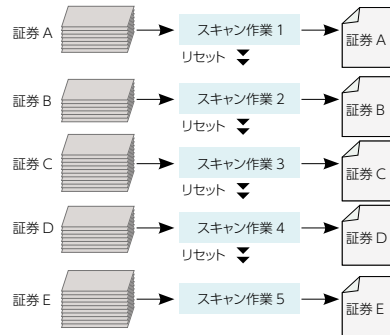
スタッフ業務の軽減

精度向上

<参考例>

従来方式

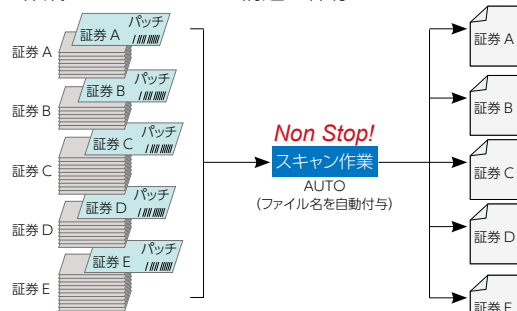
書類の内容別にスキャンして PDF やマルチページ TIFF に保存



PDF やマルチページ TIFF
(ファイル名を手入力)

コダック スキャナー

パッチシートで自動的に分類し、書類ごとに PDF やマルチページ TIFF を作成したりディレクトリ構造で保存したりできます。



PDF やマルチページ TIFF
(ファイル名は自動付与)

業務スピードを向上するフラットベッド スキャナー

連続スキャン機能

コダックのフラットベッド スキャナー（オプション）を接続すると、スキャンごとにスタートボタンを押さなくても、一定間隔で自動的にスキャンするフラットベッド連続スキャン機能を搭載。業務の効率化が可能です。

スキャナーの仕様変更も簡単に

インプリンタで出力する数字の桁数や文字の種類の設定、用紙の厚さ、バッチ、バーコードの設定など、これまでエンジニアに要請していたスキャナーの仕様変更を、作業を止めることなく、キャプチャプロソフトウェアの操作で簡単に行えます。

時間短縮

多彩な出力フォーマットに対応

一般的なイメージ出力フォーマットである TIFF と JPEG、JPEG2000 に加え、全ページのサーチャブル PDF、電子保存用 PDF-A、高圧縮技術の PDF-MRC など、さまざまな PDF オプションを含むファイルフォーマットで出力可能です。

インテリジェント QC 機能で、再スキャンなしで

白黒イメージのコントラストをコントロール

スキャン後に白黒のイメージの品質調整が必要になった場合、その白黒イメージのカラー イメージを利用して濃度調整を実行します。スキャン設定の変更や、オリジナルの原稿を探して再スキャンを行う必要がなく、自動インポートで入力したカラー イメージから白黒イメージを生成することもできます。濃度調整のほか、自動方向修正、パンチ穴除去といったイメージ処理が可能です。

作業の信頼性を高めるユーザー管理機能

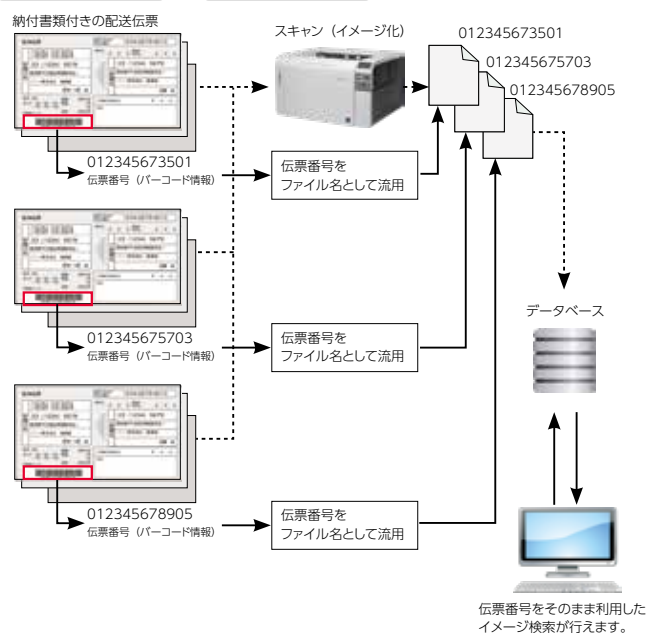
ユーザー ID とパスワードを入力することで、セキュリティを確保できます。また、業務に使用しない機能や、選択業務のアクセスなど、ログオンユーザーの権限を制限することで作業ミスを最小限に抑えることができます。

バーコードで自動仕分け、インデックス登録で検索も可能

既存のバーコードをスキャンしたイメージファイルの自動分別に利用できます。例えばバーコード付きの申し込み用紙と添付書類を 1 セットとして管理する場合、先頭の申し込み用紙に印刷されたバーコードを認識することで添付書類を同じフォルダに自動的に保存します。さらに、認識されたバーコードの情報はインデックスに記録され、ファイル名として利用できます。これにより、伝票番号（バーコード番号）を検索システムに入力することで該当するイメージファイルを検索できるようになります。ロジスティック分野における荷物の問い合わせ対応をはじめ、バーコード管理とイメージ検索の連携によって、様々な分野での作業効率を飛躍的に高めることができます。

作業効率アップ

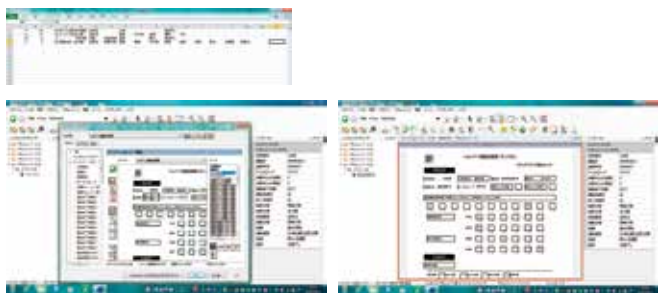
時間短縮



画面操作例

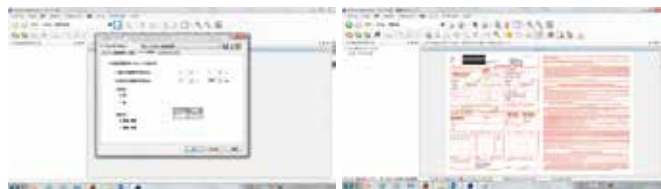
OMR

OMR（光学式記号識別）機能により、ドキュメント上の特定の場所のチェックマークなどを識別し、そのチェックマークをインデックスとして取り込むことで、データを分類したり、ファイルに出力したりすることができます。



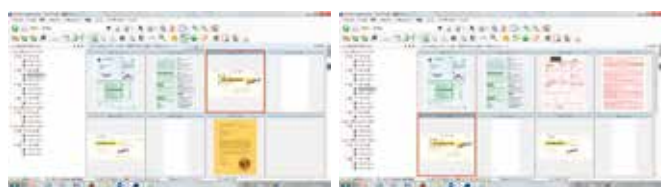
イメージ結合

ドキュメントの表面と裏面をセットにして一つのデータとして扱いたい場合は、イメージ結合を設定することで、縦方向、横方向いずれの原稿であっても両面をセットにしたデータとすることができます。



ページの挿入

スキャン作業を終えたあとで、原稿の漏れや落丁があったことがわかった場合でも、全体を再スキャンする必要はありません。ページの挿入機能で指定したページの前にスキャンしたページを挿入することができます。



KODAK キャプチャソフトウェア 製品版、キャプチャソフトウェア リミテッドエディションの機能比較

- **KODAK** キャプチャソフトウェア リミテッドエディション：一部の機能に制限された無償のソフトウェアです。
- **KODAK** キャプチャソフトウェア 製品版：無償版で制限されていた機能も利用できる有償のソフトウェアです。
- 製品に同梱される無償版のリミテッドエディションはサポート対象外となります。サポートを必要とされる場合は製品版をお求めください。

機能	キャプチャソフトウェア リミテッドエディション	キャプチャソフトウェア製品版
ネットワーク機能		
設定の管理とライセンス付与の中央集約とオプションのリモート出力 * ネットワークエディションのみ		●
サポートスキャナー		
コダック小容量スキャナーのサポート	i940、E1000、S2000、i2900、 S2085f、i3000、S3000Max、S3000	●
コダック中容量スキャナーのサポート	i4000	●
コダック大容量スキャナーのサポート		●
クイックスタート	●	●
ワンタッチプログラムショートカットスキャン	9種類以上	9種類以上
バッチスキャン		
複数ドキュメント 1 バッチスキャン	●	●
バッチマネージャ		●
バッチエクスプローラ、サムネイル		●
基本イメージ処理		
回転、クロッピング	●	●
詳細イメージ処理		
挿入、再スキャン、順番入替え、白抜き	●	●
イメージの結合 / 分割		●
フラグ付け		●
高速マルチページディスプレイ	●	●
枚数 / 白紙 / バーコードによる分割処理	●	●
OCR / バッチコードによる分割処理		●
自動インポート：外部のイメージファイルを自動でインポート		● (グループ E 以上)
デジタルサインの付与		●
インデックス		
フィールド数	1	999
ドラッグ & ドロップ OCR による入力	●	●
読み取りバーコード値の入力	●	●
指定ゾーン of OCR の入力		●
データベースルックアップ：ODBC 互換データベースから値を自動入力		●
インデックスワークステーション		●
ダブル入力機能		●
OMR 機能		●
出力オプション		
シングル/マルチ TIFF、JPEG、シングル/マルチ PDF、RTF、PNG	● (RTF を除く)	●
使用限度無しのサーチャブル PDF 生成	●	●
PDF-A、高圧縮カラー PDF、パスワード付与	PDF-A、パスワード付与	●
プリンタ / FAX、電子メール出力	電子メール	●
Microsoft SharePoint 2016/2019	●	
sFTP、その他出力		●
カスタムインテグレーション		フル API
その他機能		
ユーザー管理		●
ジョブレベルの設定管理	●	●

Kodak alaris

コダック アラリス ジャパン株式会社

インフォメーション マネジメント事業本部

公式サイト： <https://www.Kodakalaris.co.jp/business/>

ソリューションサイト： <http://Kodakalaris.scan-at-work.com/>

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9 KDX 御茶ノ水ビル TEL03-5577-1380 FAX03-5577-1333
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 2-7-38 新大阪西浦ビル 4F TEL06-6152-6152 FAX06-6393-5312



Services from
Kodak alaris

その他、記載の商品名、社名等は、各社の商標または登録商標です。
※このカタログの記載内容は 2024 年 3 月現在のものです。

© 2024 Kodak Alaris Inc.
Kodak Alaris will be the Company's trade name for its global business.
The Kodak trademark and trade dress are used under license from
Eastman Kodak Company.

CPSJP240311